【発行】長崎県建設産業団体連合会・厚生労働省長崎労働局
令和5年12月

10周年記念号

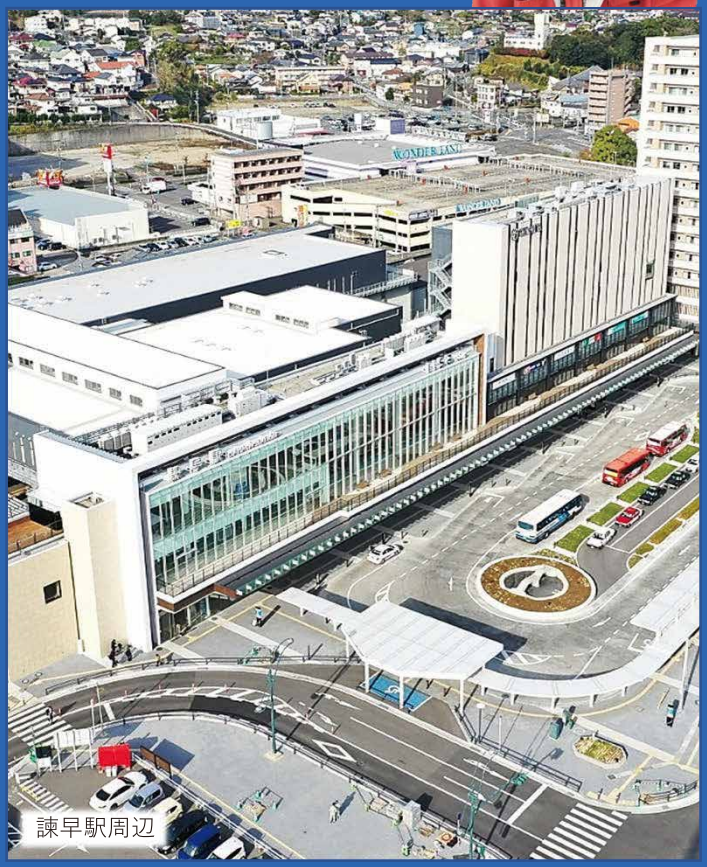
今こそ！建設業



このふるさとを、つくっています



◎建設業、その魅力
ふるさとをつくる・守る喜び
◎土木・建築のしごとをする人たち
高架橋・建物ができるまで
◎デジタル技術で進化する長崎の建設業
デジタル技術で進む働き方改革
◎長崎県の建設女子
様々な場面で活躍する建設女子増加中！
◎災害から地域を守る
「地域の守り手」としての役割
◎長崎県からのメッセージ
100年に一度の変化を迎えている長崎県
◎建設業と私のいま
働く先輩にインタビュー
◎若者へのメッセージ
地元で働く喜び
◎職業生涯モデル
人生設計を考える

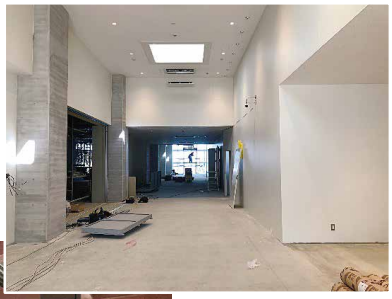


諫早駅周辺



長崎駅周辺











恐竜博物館（長崎市）
画像提供：長崎市教育委員会

「今こそ！建設業」の発行について

長崎労働局と長崎県建設産業団体連合会は、建設業界における雇用管理改善や人材確保対策に共同で取り組んでおり、今般、建設業で働く魅力を多くの方に知ってもらうために、県内の建設業で働いている方の声や、職業生涯モデルを掲載した「今こそ！建設業」第十版を作成し、県内ハローワークや高等学校などでの周知に取り組んでいます。

今、建設現場では、デジタル技術の活用が進み、生産性や安全性が大幅に向上しています。また、賃金アップや週休２日制の導入など働きやすい職場づくりが進められています。

女性の活躍もめざましく、産・学・官で女性の建設業での活躍を促進するためのワークショップを重ね、そのアイデアを現場に反映するなど若者や女性の入職と定着に力を注いでいます。

このパンフレットを通じて、**「建設業の今」**を知っていただくとともに、長崎県の建設業への就職のきっかけとなりますことを心から願っております。



令和５年12月
長崎県建設産業団体連合会
厚生労働省長崎労働局



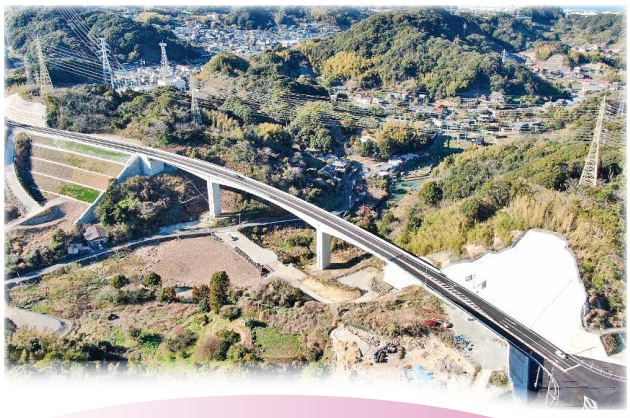
【ご協力いただいた団体】
（一社）長崎県建設業協会、（一社）長崎県ほ装協会、（一社）長崎県中小建設業協会、長崎県管工事業協同組合連合会
長崎県型枠工事業協同組合、（一社）長崎県空調衛生設備業協会、（一社）長崎県造園建設業協会、長崎県鉄筋工事業協同組合
協同組合長崎県鉄構工業会、（一社）長崎県測量設計コンサルタンツ協会、長崎県土木部

建設業、その魅力

建設業は、まったく何もない場所に依頼者の思い描くものを形にして造り上げる、スケールの大きな仕事です。
そうして出来上がった構造物は、地図に残り、人々の記憶に残ります。
また、近年日本は度々大きな災害に遭ってきました。
こうした災害からの復旧や自然災害の猛威から人々の暮らしを守る、そのためのインフラ整備や建物の耐震化、都市計画にも建設業が果たす役割はとても大きなものです。
自分が手がけた橋が、道路が、施設が、子や孫、地域の人たちの

生活の一部となり、暮らしや生命を守っていくのです。





地域の暮らしを、心強い仲間とともに支える





（写真）左上：長崎駅周辺（長崎市）　右上：一般県道奥ノ平時津線（時津工区,時津町）
左下：長崎県立長崎図書館郷土資料センター（長崎市）右下：都市計画道路池田沖田線（竹松工区,大村市）

住宅を想像してみてください。
まずはお客様の希望を設計で具体的な形にします。現場監督は設計図からたくさんの希望や思いを汲み取り、実際の指示を出します。
現場では、土地を整え、基礎を作り、柱を組み上げ屋根をふき、配管や電気の配線を行い……それぞれの専門家が自分たちが持つ技術を惜しみなく注ぎ込んで工程を進めていきます。
その工程の一つたりとて欠けては快適な住まいにはなりません。様々な立場・職種の人たちが協力し合い、一つのものを作り上げる。

自分の力が必要とされ、確かに役立っていることが実感できる。

出来上がった時の達成感と喜びは、何ものにも代えがたいものです。

土木のしごとをする人たち

高架橋ができるまで

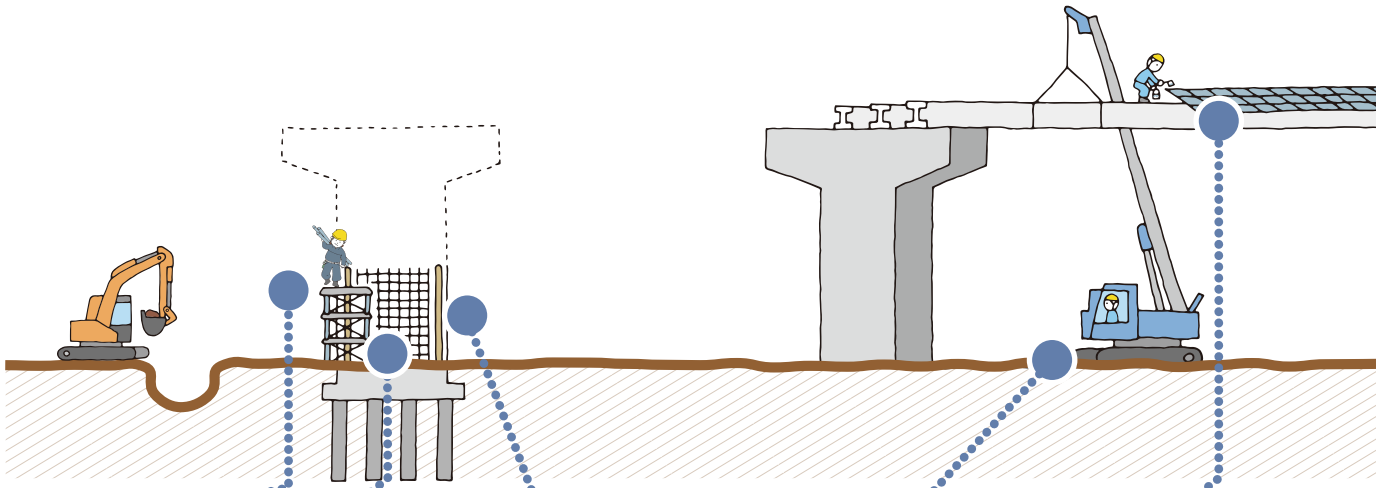
道路の高架化で交差点の渋滞を解消します！

① 土台をつくる

穴を掘って杭を固い地盤まで届くように地中深く埋め込み、強い土台をつくります。その上に足場を組み、鉄筋→型枠→コンクリート打設の順番で少しずつ橋脚部分を上に伸ばしていきます。

② 橋げたをのせる

橋脚の上に橋げたを設置します。大きなクレーンで部材を持ち上げ、橋脚と橋脚にかかるように設置します。橋げたと橋げたをボルトなどでつなぎ合わせ、さび止めのために塗装します。



とび工



建設現場の周りに囲いをしたり、鉄骨を組み立てたり、みんなが作業しやすいように足場をつくったりします。

鉄筋工



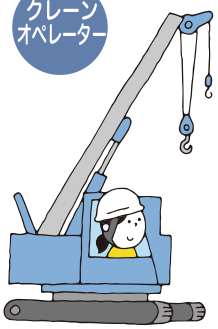
コンクリートの橋脚の強度を高めるため、骨組となる鉄筋を組むことが仕事です。

型枠工



鉄筋の周りに「型枠」というパネルを貼り、そこへコンクリートを流し込みます。固まったら型枠を外します。

クレーンオペレーター



クレーンを運転して、重い鉄骨などを持ち上げます。肉眼では見えない部分もあるので、合図をしてくれる職人さんとのチームプレーが大切！

塗装工



橋げたと橋げたのつなぎ合わせた部分などにさび止めのため、ペンキを塗ります。キレイに仕上げる繊細さが必要です。

他にもたくさん！橋のつくり方

ここで紹介した橋のつくり方以外にも、「送り出し工法」「カンチレバー工法」「ケーブルエレクション工法」「クレーンベント工法」などさまざまな方法があり、橋の素材や形、つくる場所などによって決められます。



建設コンサルタント

橋やトンネル、ダムなどの土木構造物をつくる際に、その計画や土地の調査、設計などを担当する専門家です。



施工管理（現場監督など）

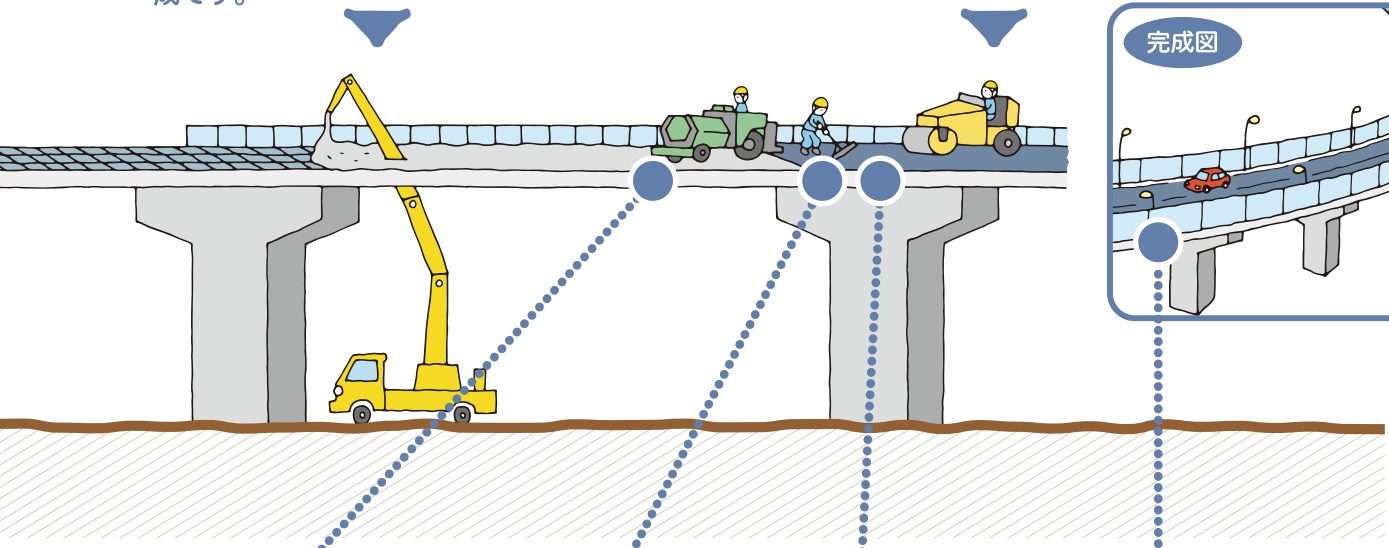
工事の最初から最後までかかわって、スケジュールを立てたり、品質をチェックしたり、コストや現場の安全を管理したりします。

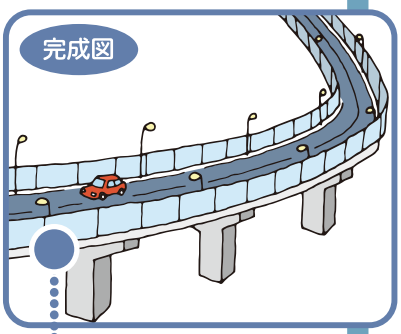
3 床版（しょうばん）を設置する

型枠→鉄筋→コンクリート打設の順番で作業を行い、橋げたの上に床となる部分（床版）を設置します。両端に車の転落を防止する柵をつくったら道路の基礎が完成です。

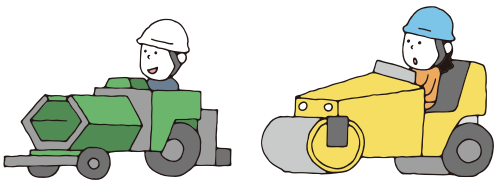
4 舗装する

コンクリートの上をアスファルトで舗装し、中央線などのラインを引きます。最後に、道路の照明となる外灯などを設置して完成です！





アスファルトフィニッシャーオペレーター
ローラーオペレーター



道路舗装のために欠かせない重機を運転します。アスファルトフィニッシャーは、アスファルトを熱して、道路に敷き詰めます。ローラーはその上をしっかりと踏み固め、道路を完成させます。

舗装工



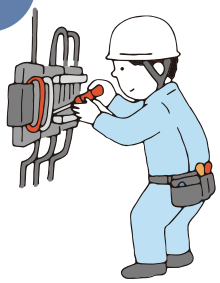
アスファルトフィニッシャーが吐き出したアスファルトをキレイに平らにします。スピードが大切です。

土工

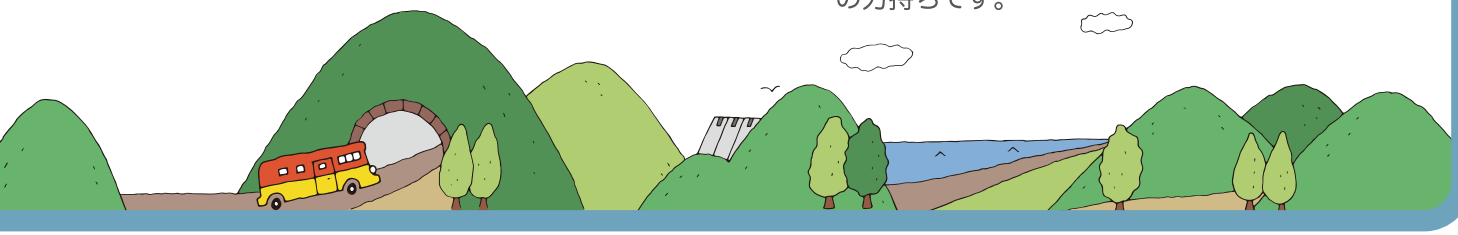


機械ではできない作業などを手作業でこつこつと進めたり、重機の作業をサポートしたりします。土木工事現場にいなくてはならない縁の下の力持ちです。

電工



外灯が点くように、電気関連の工事を担当します。環境面を考え、最近は寿命が長いLEDの道路灯が多く使われています。



出典：「ニッポンをつくる人たち　まもる人たち」

建築のしごとをする人たち

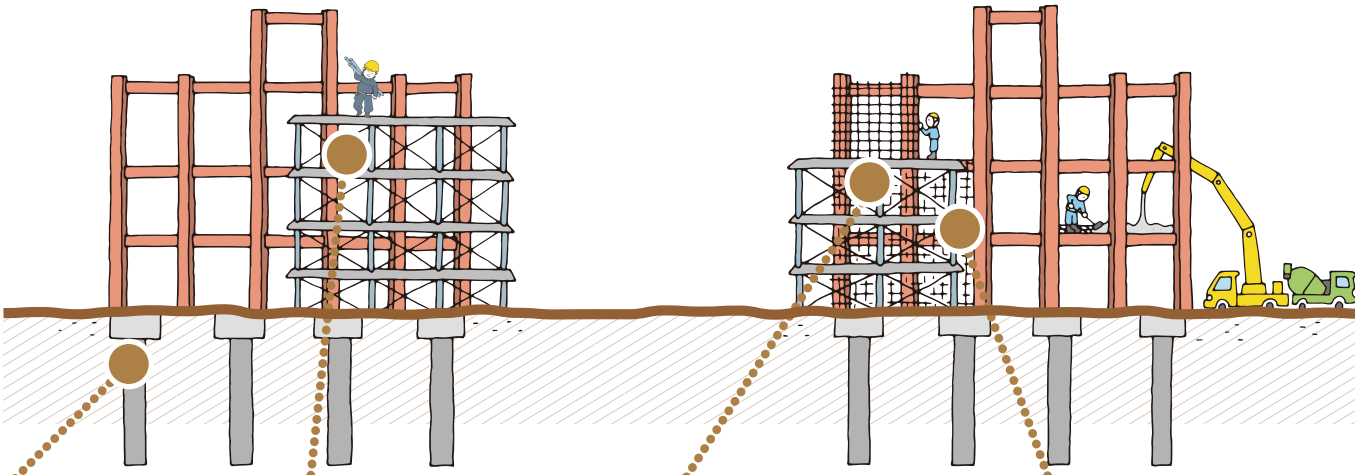
建物ができるまで

1 基礎・鉄骨を組み立てる

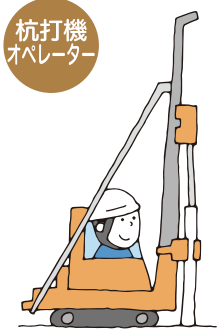
学校が傾いたりすることがないように土台となる土を平らにしたり、杭を地中に埋め込んだりして土台をつくります。次に、鉄骨を縦、横に組み立て、みんなが作業を安全に行うための足場を設置します。

2 柱・壁・床をつくる

鉄骨を組み立てたら、鉄筋でその周りを補強していきます。その鉄筋の周りにパネル（型枠）を貼り、そこにコンクリートを流し込んで柱や壁、床などをつくっていきます。



杭打機オペレーター



固い地層まで杭を埋め込んで地震にも負けない安全な建物の土台をつくります。

とび工



建設現場の周りに囲いをしたり、鉄骨を組み立てたり、みんなが作業しやすいように足場をつくったりします。

鉄筋工



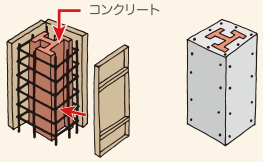
コンクリートの壁や床の強度を高めるため、骨組となる鉄筋を組むことが仕事です。

型枠工

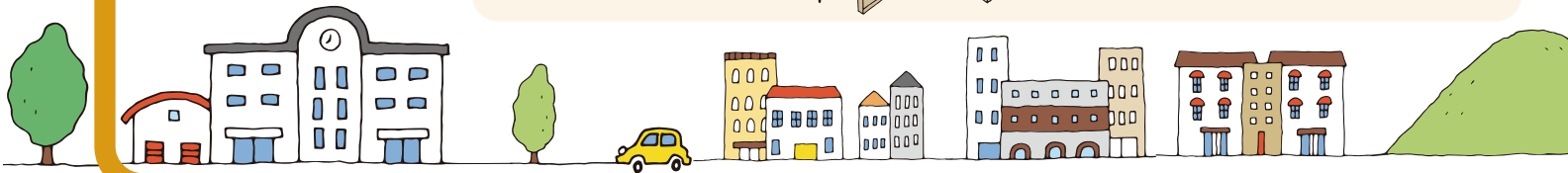


鉄筋の周りに「型枠」というパネルを貼り、そこへコンクリートを流し込みます。固まったら型枠を外します。

コンクリート打ちの流れ



鉄骨の周りを鉄筋で囲い、その上からパネル（型枠）を貼り、その型の中にコンクリートを流し込みます。コンクリートが固まったら型枠を外して完成！





建築士

どんなデザインにするか、周りの環境や安全面、用途などいろいろなことを考えて設計します。



施工管理（現場監督など）

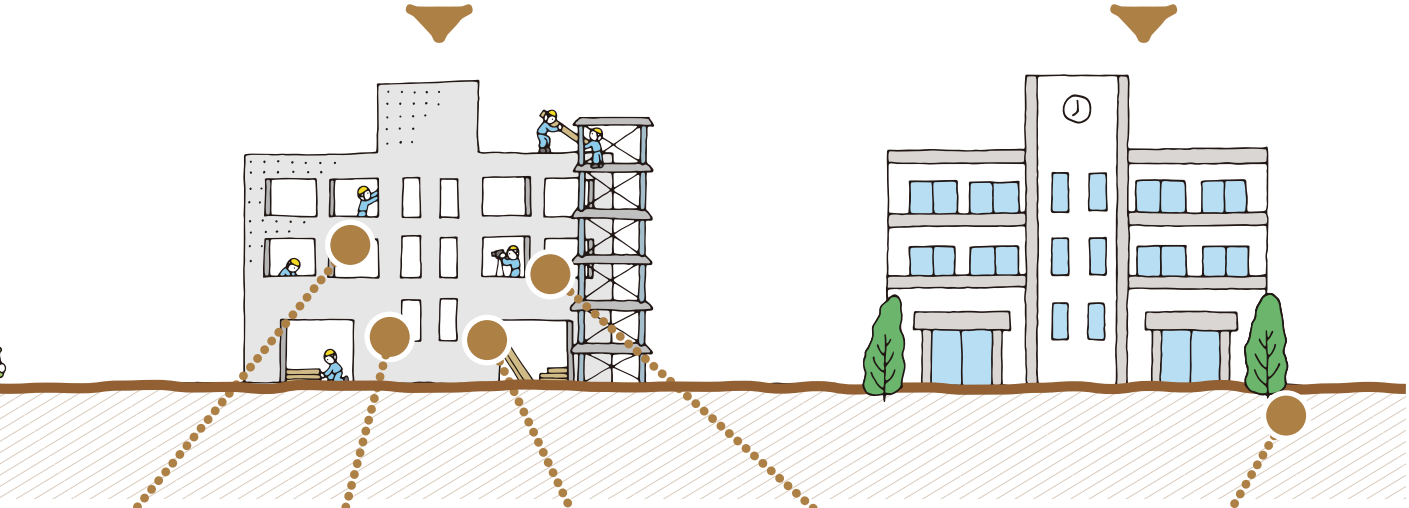
工事の最初から最後までかかわって、スケジュールを立てたり、品質をチェックしたり、コストや現場の安全を管理したりします。

3 建物を仕上げる

建物の骨組が完成！ 次は外壁にタイルを貼ったり、内側の壁や床などを美しく仕上げたり、建物内で水道や電気などを使えるように工事をします。

4 完成！！

周りに木を植えて庭をつくる造園工事などを行って完成です！

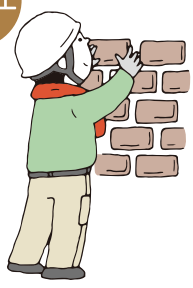


左官



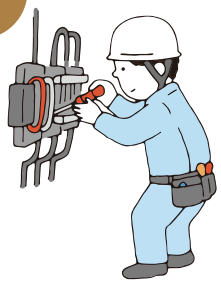
「こて」という道具を使い、壁や階段、床、天井などに土やモルタル（セメントに砂を混ぜて水で溶かしたもの）を塗ってキレイにします。

タイル工



外側の壁や玄関部分などにタイルやレンガを貼ります。建物の見た目を決める大切な作業！

電工



建物の中で電気が使えるように配線する工事を行います。電気にかかわる工事はすべて担当！

配管工



部屋を冷やしたり、暖めたりする空気（冷暖房）やガス、飲み水、トイレの排水などを流すための管を設置します。

造園工



木や花を植えたり池をつくったりして庭をつくる仕事です。その後も定期的に庭木の手入れを行います。



出典：「ニッポンをつくる人たち　まもる人たち」

デジタル技術で進化する
長崎の建設業

デジタル技術の進展によって、県内の建設業にも変革～DX（デジタル・トランスフォーメーション）～の動きが起きつつあります。
ここでは、これにより進む働き方の変革や生産性向上へ向けた取組の一例をご紹介します。









画像提供：長崎県土木部

多くの現場でデジタル化を推進

株式会社西海建設／長崎市

ＤＸ推進課を中心に現場と連携を取りながら、ＩＣＴ施工の普及拡大と人材育成に取り組み各々のＩＣＴ技術を活用することで施工管理が省力化でき現場の働き方改革を進めています。

ICT土工（掘削）





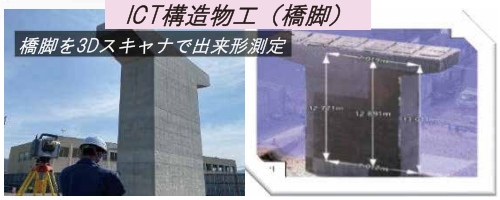
ICT土工（締固め）



ICT地盤改良（深層、中層）



ICT構造物工（橋脚）



ICT浚渫工（マルチビーム測量）





堤　竜平

入社10年
出身校　大村工業

現場の施工や管理でＩＣＴ技術を導入して約６年が経過しました。入社当時の土木現場とは大幅に変化しデジタル化が急速に進んでいます。
様々な場面でＩＣＴ、ＩｏＴを活用することで業務が改善され省力化、省人化により生産性が向上していると実感しています！
働く環境が良くやりがいと達成感が大きい仕事！建設業です。



西村　紘史朗

入社５年
出身校　佐世保工業

私は入社後、ＩＣＴ活用として様々な機械やソフトなど使用する機会を設けて頂き、多くの場面で活用できるため、従来の測量と異なり業務の効率化が図れるほか、ゲーム感覚で楽しく仕事ができます。
これまでの建設業のイメージとは異なり、毎日楽しくてとてもやりがいのある仕事です!



平野　愛摘

入社６年
出身校　長崎商業

建設業は、男性が活躍する職種のイメージがあると思いますが、最近ではICT機器の一つである、３Dレーザースキャナーを使用して測量を行ったり、データ解析などを任せられる機会が増えてきています。
今後もDX化が浸透していくため、女性が活躍できる職種へと進んでいます！

建設現場のデジタル化で、女性も活躍しています！

ＩＣＴ機器を操作したり、測量後のデータ処理などもします！





KEY WORD

ICT【Information and communication Technology】

情報通信技術。コンピューター技術そのものを指すITに比べて、コミュニケーションに関する部分をより強調した言葉。技術の使い方や活用方法などに注目する場合に、ITと区別して使われることもある。

メールやSNSもICT!

i-Construction

国交省が掲げる生産性革命プロジェクトのうちの一つで、測量から設計、施工、検査、維持管理に至る全ての事業プロセスでICTを導入することにより建設生産システム全体の生産性向上を目指す取組。

これまで何人も必要だった作業が一人でできるようになったり

以前手がけた工事から必要なデータをすぐに利用できたり

経験が浅い作業でも、熟練工に負けないレベルでできる人が増えたり

施工管理アプリの導入による業務の効率化

株式会社ムラヤマ／諫早市

～社員・職人・協力業者の間でより円滑な情報共有を～

図面・議事録・地図・写真・工程表・見積・仕様表など、スマホやiPadにてWEB共有することができます。関係者が離れていても同じ情報を共有できるので、確認や移動の時間が減り、少人数で多数の現場を管理することができるようになっています。

●施工管理アプリ
建築工事・リフォーム工事などの業務効率化に役立つＩＴツール。写真や資料の自動整理や工程表管理、チャットなどの機能がある。





直接現場に行ったり相手に合う必要があったものが･･･





（上下写真）システム導入時の研修会の様子

現場確認のリモート化





画像・音声の共有

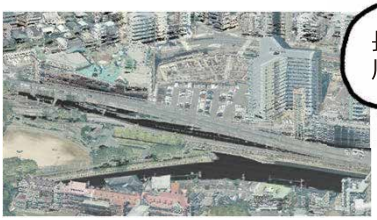
スマートグラス（ウェアラブルカメラ）等を使ってリアルタイムで画像と音声を通信・共有することで、監督者等は現地へ実際に行かなくても現場確認ができます（遠隔臨場）。

そうすることで、工事の段取りを円滑にしたり、移動にかかる時間を削ったりできるため、工事を注文する側、受注して工事する側の両方にとって、作業効率の向上や働き方の改善につながります。

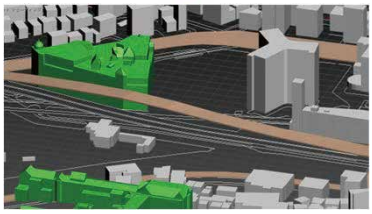


三次元データの活用

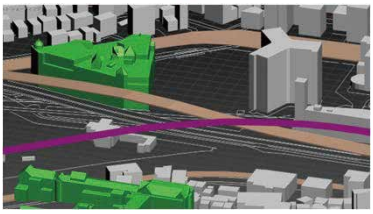
長崎県



建物や道路などの座標（点群）を…



立体化し…



道路計画の構想（紫線）を配置

ドローンなどを使って取得した座標をもとに、三次元の計画図を作成します。

様々な角度から施工計画のシミュレーションなどができ、まちづくりや防災計画において、隠れていた課題や問題点をはっきりさせることができます。

三次元データは、観光面や新たなビジネス創出など様々な用途での活用も期待されています。



BUILD NAGASAKI DREAM
（長崎県YouTubeチャンネル）

長崎県内の建設業で夢をもって活躍する４人のドリーマーが、その魅力を紹介。

上記または
YouTube「長崎 ツクル」で検索

TOPICS ▸▸ インフラDX

建設現場の課題として、将来的な人手不足、災害対策、インフラの老朽化などがあげられます。また、新型コロナウイルス感染症の影響により建設現場でも「非接触・リモート化」の働き方が求められるようになりました。生産性向上はもちろん、安全面からもデジタル化・スマート化を進めるべき時代となってきました。

そこで国土交通省では、インフラ分野でも最新のデジタル技術を駆使し、浸透させることで、人々の生活をより良いものへと変えていく「インフラDX」の実現へ向けた支援が進められています。

インフラ分野のDXが目指すもの

「行動」のDX	「知識・経験」のDX	「モノ」のDX
どこでも可能な現場確認	誰でもすぐに現場で活躍	誰もが簡単に図面を理解

社会資本や公共サービスの変革、建設業や国土交通省の文化・風土および働き方の改革
↓
インフラへの国民理解の促進と安全・安心で豊かな生活を実現

- 洪水予報の予測がもっと先までできたり
- 防災ヘリからの映像で被害全容の把握が迅速化したり
- パワーアシストスーツの導入で体への負担を軽減したり
- ETCを使った買い物ができたり

参考：国土交通省HP

長崎県の建設女子



よりより交流会



ながさき建設女子ネットワーク“よりより”

※ロゴマークには、長崎伝統菓子「よりより」をイメージした円形の中に女性技術者を配置しています。

長崎県では、平成28年度から産・学・官の各分野から選ばれた「女性活躍推進検討ワーキンググループ」13名が中心となり、いろいろな意見を出し合って、女性が働きやすい建設業を目指し、今後の取り組みなどを検討しています。

県内の女性技術者・技能者による「ながさき建設女子ネットワーク 」も誕生しました。女性技術者たちが「寄ってきて」より良い仕事ができるように願いを込めて、愛称を“よりより”として様々な活動を行っており、現在96名が登録しています。

コロナ禍で思うような活動ができない時期もありましたが、令和4年度にはワーキング会議を2度開催し、建設業で働く女性の活躍促進や働きやすい環境づくりに向けた意見交換をしました。また、令和5年1月には現場見学会＆交流会を開催し、約50人が参加して交流を深めました。

これからも、ひとりでも多くの女子に建設業への興味をもってもらい、将来の建設業を担う女性技術者として活躍して欲しいと思います。



よりより現場見学会



女性活躍推進検討ＷＧ



ながさき建設創意工夫コンテスト2023



◀▼ 工事施工に係る若手技術者の創意・工夫の事例を競うコンテストで、今年度建設技術者の女性が初めて最優秀を獲得しました！



さまざまなシーンで活躍する建設女子





◀▲ セミナーで女性活躍の事例を発表する建設ディレクター

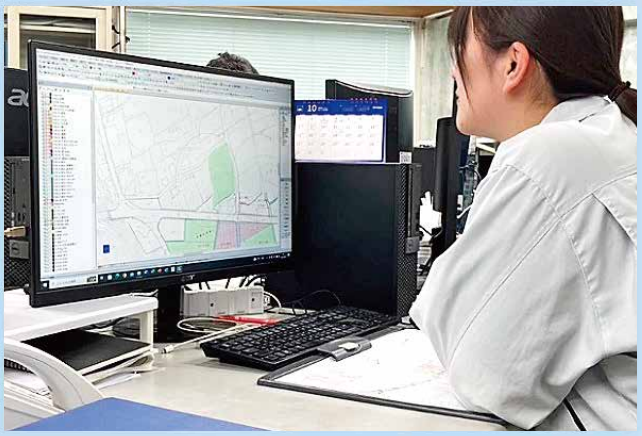
『建設ディレクター』は、従来、土木や建築の現場監督が行っていた書類作成業務を担っています。近年、女性の入職・登用が増えており、普通高や商業高卒の女性も多く活躍しています。

道路などの設計をしています

株式会社髙松設計コンサルタント（長崎市）
深松 美代子さん（測量士補　鳴滝高校卒）

分からないことだらけで不安はありますが、今の仲間だからこそできることだと思っています。どこで何をするのかではなく、誰とするのか。技術とともに、その大切さを学ばせていただいています。

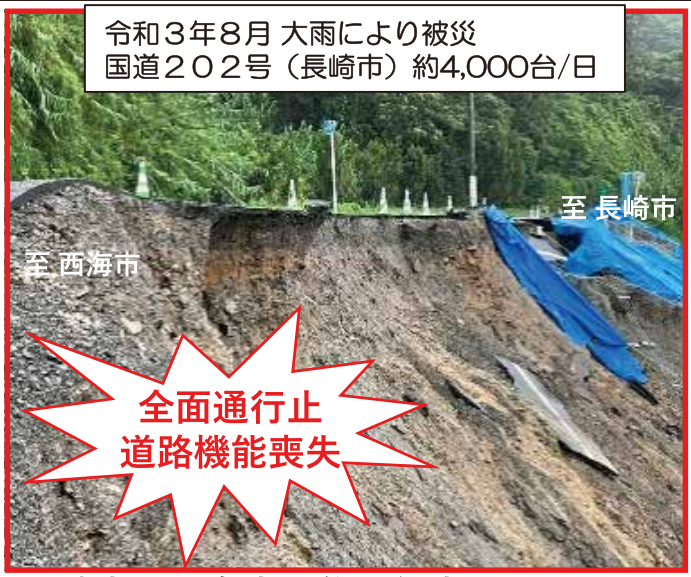
（一社）長崎県測量設計コンサルタンツ協会



災害から地域を守る

～「地域の守り手」としての役割 ～

建設業は、地域社会を支えるインフラの整備やメンテナンス等の担い手であると同時に、地域経済・雇用を支え、災害時には最前線で地域社会の安全・安心の確保を担う「**地域の守り手**」として、県民生活や社会経済を支える大きな役割を担っています。





長崎市～西海市～佐世保市を結ぶ重要な幹線道路が被災

通勤・通学・日常生活・緊急車両の通行に大きな影響

『建設業』の力で道路機能を早期回復

生活の不便・不安を早期解消！
被災前の生活環境へ早期回復！

『建設業』へ復旧の緊急要請







迅速な復旧作業







長崎県からのメッセージ

～100年に一度の変化を迎えている長崎県～

若者に向けてのメッセージ



長崎県は、令和４年秋の西九州新幹線開業や、長崎駅の再開発、長崎スタジアムシティプロジェクト、ＩＲの誘致等、「まち」の佇まいが大きく変わろうとしているところであり、まさに100年に一度の大きな変革の時期を迎えています。

「まち」の変革には、建設業が密接に関わっています。「まち」は、道路や川、港湾等の社会インフラで構成されており、まちの変革には建設業の関わりが欠かせないのです。

建設業では、現地一品生産のモノづくりをします。様々な環境が完全に制御された室内で製品を製造する産業とは違い、予測不能な自然環境や地質・地盤条件、近傍で行き交う道路交通など、与えられた環境の中でベストを尽くし、期待される性能を持つ唯一無二のモノをつくる仕事なのです。自分が過ごしてきた「まち」を、自分の手で「新しいまち」に姿を変えることで、最高の高揚感・達成感を実感できる職業でもあります。

100年に一度の変化は、１年や２年で成し遂げられるものではありません。これから就職先を選ぶ皆さん、活躍の場が待っています！

県内建設業で「まち」の変革を引き起こすプレーヤーになりませんか。

長崎県土木部長　中尾 吉宏

地域の安全・安心のために

令和4年12月に県北部で発生した鳥インフルエンザに対しても、殺処分された鳥の移送・埋却処分に建設業が尽力しました！





働き方改革をさらに加速！

建設業界の動き



建設業の将来の担い手を確保することが国民の利益につながることから、国が主導してガイドライン（「建設工事における適正な工期設定等のためのガイドライン」）を策定。

平成30年3月には建設業働き方改革加速化プログラム」を公表し、改革を一段と強化。

建設業界団体も、具体的な目標を設定して週休２日制を推進中です。

○国土交通省九州地方整備局では働き方改革の実現に向けて、発注する直轄工事の現場で「週休２日」の導入を推進しています。

○長崎県でも、週休２日モデル工事を増やしたり、週休２日拡大キャンペーンを展開しています。

建設業と私のいま
～働く先輩にインタビュー！～



建設業を目指す方へ

建設業というのは、私達が生きていく中で必要な業種だと思います。その分、責任ももちろんありますが、会社のバックアップもありますし、先輩からもアドバイスを頂けて、自分が成長できる場所でもあります。とてもやりがいもあり、様々なことにチャレンジするチャンスも多くあります。

建設業は男性社会や肉体労働というイメージが結構ありますが、女性が輝ける場所ですので、少しでも興味があれば是非目指してもらえたらなと思っています。

建設ディレクター
中村 陽南子さん

㈱西海建設　入職５年目（長崎商業高校卒業）

――建設業に入ったきっかけは何ですか

以前は販売業をしていたのですが、やりがいを考えていく中で、毎日変化がある職業に就きたいと思い、CMをきっかけに今の会社に興味を持ち、「女性が活躍している職場」だということを知って、魅力を感じて転職しました。

――仕事を辞めたい！と思ったことは？　また、どうやって乗り越えましたか？

辞めたいと思ったことはありませんが、きついと思ったのは自衛隊駐屯地内の現場で、竣工の時に検査に向けた書類作りが大変で、所長は現場も見て書類も見て大変なので、いかに自分が書類を作っていくかが重要で、きついなと思ったことがありました。

でも周りの人のサポートもあって乗り切りました。

――これからの目標についてお聞かせください

まず自分の仕事はもちろんですが、現場監督の仕事も見て覚えて、分からない所は先輩方にどんどん質問をしていこうと思います。また、来年２級建築施工管理技士の資格試験を受けられるようになるので、それに向けても現場で分からない所は聞いて、試験に合格できるように一生懸命頑張ります。

中村さんの一日

体操・朝礼 → 現場書類確認・作成 → 昼休憩 → 現場書類確認・作成 → まとめ → 終了！

- 現場書類確認・作成：安全書類、施工体制関係の現場内書類確認や、外注依頼書作成も行っています！
- 昼休憩：現場でドローンを飛ばしたりもします！

――今の仕事はどのような仕事ですか

今は大橋の電線共同溝の工事をしています。道路の中に電線を埋めるためのマンホールと管を埋設する工事で、その夜間工事に携わっています。

昼に実施する他の工事現場と違って残業が出来ず、決められた時間内に終わらせないといけないので、事前の段取りなど準備が大変です。

――仕事のやりがいについて教えてください

今の現場は地面に埋めてしまうものなので、着工前と完成した後はあまり変わらないですが（笑）、ライフラインを守る大事な仕事ですのでやりがいはあります。

今まで経験したことのない工事ですので、作業の進み具合を確認し、計画通りに一つずつ作業が終わっていくとほっとします。

――これからの目標についてお聞かせください

最終的には施工管理の仕事を一人で何でも出来るようになりたいと思っています。

今はまだまだ経験が浅いので、コツコツ経験を積んで一歩ずつ頑張っていこうと思っています。

建設業を目指す方へ

建設業と言えば、若い人からすればきついイメージだったり、汚いイメージしか思い浮かばないと思うんですけど、実際はそうでもなくて、確かにきついこともあるけど、それを乗り越えたら達成感があったり、やってて良かったなと思います。

今は昔と違って優しい人も多いです。職人気質で気難しい人が多いとかあまりそういう発想は持たなくて良いのかなと思います。



現場監督
水口 凛太郎さん

武藤建設㈱　入職４年目（大村工業高校建設工業科卒業）

水口さんの一日

朝礼 → 現場管理 → 休憩 → 現場管理 → 打合せ → 書類作成 → 終了！

- 朝礼：事故がないよう安全に！
- 打合せ：下請け業者さんと翌日の作業の打合せを行います



建設業を目指す方へ

正直きつい仕事ではあると思いますが、自分がやったことが目に見えて形になる仕事は、建設業くらいだと思います。自分が携わった建物にたくさんの人々の暮らしを見ると建ててよかったなと思います。

型枠工
新宮 光彦さん

㈲新宮技建　入職８年目（長崎日本大学高校卒業）

――今の仕事内容について教えてください

鉄筋コンクリート造などの建物を建てる際、コンクリートを流し込み固めるための枠を組む仕事、型枠大工の仕事をしています。

――日々の仕事で心掛けていることはありますか

仕事前に段取りを立てることですね。前もってこういう流れで仕事をしようと仕事の段取りをしっかり立てることで、仕事の進み方が全く違います。

また、以前お世話になった親方から「型枠大工に正解はなく、１００人の型枠大工がいれば１００通りのやり方がある。その中で一番早く、一番安全に、一番いい仕事が出来るやり方を盗んで、自分のやり方をみつけろ」と言われ、それからずっと周りの職人さんの仕事のやり方を見て盗んでいます。

――これからの目標は

型枠は奥が深くて、経験を積めば図面を見てこういう形になると想像できて楽しいんです。新入社員にこういった型枠の面白さを伝えて、育てていくことが今の目標です。

新宮さんの一日

朝礼 → 現場作業 → 休憩 → 現場作業 → 昼休憩 → 現場作業 → 休憩 → 現場作業 → 終了！

- 朝礼：危険予知活動は特に大事！　天候・作業内容で危険箇所は日々変わります
- 休憩：集中して作業を行うため、午前・午後とも30分の休憩を取ります

若者へのメッセージ

長崎県建設産業団体連合会
副会長　安部 清美（あべ きよみ）



＜略歴＞



昭和51年3月　中央工学校測量科卒業
昭和51年4月　扇精光株式会社入社
平成18年5月　同社執行役員インフラテック事業部長
平成21年6月　同社取締役事業部長
平成24年4月　同社取締役
平成26年5月　(改組)扇精光コンサルタンツ㈱ 代表取締役社長

＜主な団体歴＞
(一社)長崎県測量設計コンサルタンツ協会会長
長崎県建設産業団体連合会副会長

地元で働く喜び

建設業界は、土木構造物の工程全体にわたって活躍する幅広い分野です。道路、河川、ダム、橋梁などの公共施設等を計画・建設する仕事で、人々の暮らしを支える街づくりをするとともに、社会の発展に不可欠な重要な産業です。建設業界には、私が所属する建設関連業と呼ばれる測量・設計（建設コンサルタント）などの専門分野があります。測量・設計業は、ものづくりの基礎となる技術で、建設生産システムの最上流域に位置付けられます。すべての建設生産は測量・設計から始まり、その品質が建設生産システムの成否を大きく左右します。

私がこの職業を選んだのは昭和51年（1976年）、今から47年前です。日本経済は高度経済成長期を終え安定成長期と言われ始めた時期でした。当時の印象的な出来事としては、子供の頃から応援していたプロ野球巨人軍の王貞治選手が対阪神戦で通算715号を打ち、米大リーグで「野球の神様」と呼ばれるベーブ・ルースの本塁打記録を更新したことです。ベーブ・ルースの名前はメジャーリーグで大活躍の大谷翔平選手の記録達成の際に良く比較され、野球ファンでなくてもご存知かと思います。話はそれましたが、長崎県では長崎～対馬間に空路が開設された年でもありました。私は、東京の学校を卒業と同時に地元長崎の測量機器販売と測量を行う会社に測量技術者として入社しました。

測量というと街角で三脚を立て望遠鏡を覗いている地味なイメージかもしれませんが、コンピュータやドローンなどの最新機器を使って社会資本の整備に必要な地形・地物の位置や形状などを正確に把握し、地理空間情報として図面やデータで設計分野に提供します。設計は、コンピュータやソフトウェアなどの最新の技術を使って建物や道路などの構造や機能を考え社会の安全・安心さらには快適さを創り出す重要な役割を担い、建設工事がスムーズに進むように支援します。また、測量設計は、災害発生時には速やかに被災状況を把握し、緊急対策・復旧対応や老朽化したインフラ施設の維持のために点検業務を行う、地域の担い手「まち医者」とも言われています。

私は、道路や河川、トンネル、橋、ダムといった、大規模公共工事に関わり、完成した時の達成感を味わいます。例えば女神大橋、生月大橋、若松大橋など景観にも影響を与える巨大建造物を実際に目にすると、自分の地道な作業が確かに実を結んだという実感が湧きます。もちろん、測量や設計に関わっただけで、構造物は建設会社が作るのですが、自分の子供や孫にはまるで自分が造ったかのように自慢し、建設に関わったことを誇りに思うと同時に満足感があります。ビッグＮスタジアム（長崎県営野球場）は1997年開業で、私は27年前に測量でホームベースの位置から外野のフェンスの位置を出し、無数の杭を打設したことがあります。野球観戦に行くと当時のことを思い出します。直接造る仕事ではないのに気持ちは満足感に浸れる不思議な感覚です。

今、建設業界では「給与」が良くて「休暇」を取れ「希望」が持てる「新３Ｋ」に取り組んでいます。私は、休日には地元の仲間とスポーツを楽しみ、地域活動にも積極的に参加し地域の方との交流を深めています。心身ともに豊かで充実した日々を過ごせるのも地元だからこそで、都会では得られない大きなメリットだと思います。みなさんも一緒に地元で「ふるさとのまちづくり」に携わってみませんか。





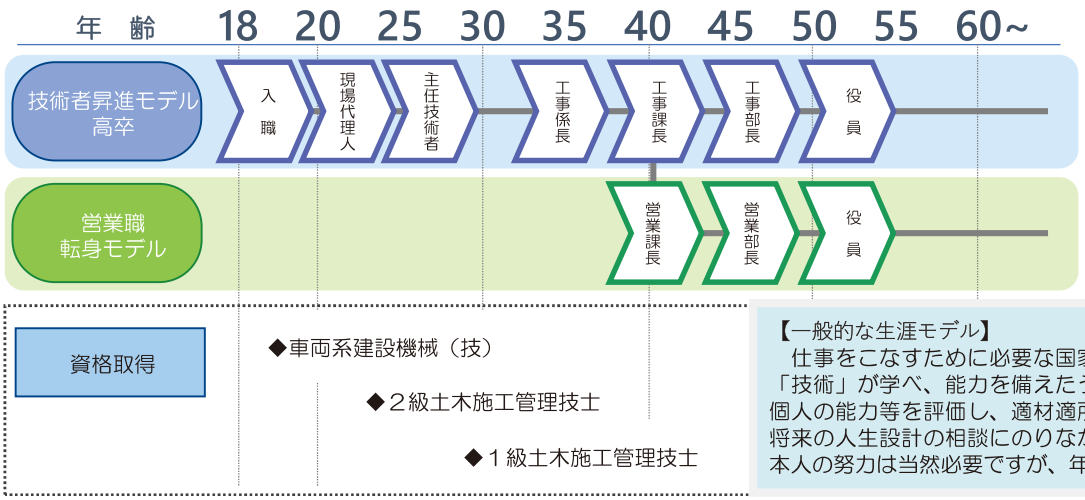
職業生涯モデル

長崎労働局

総合建設業　（一社）長崎県建設業協会

土木





資格取得

◆車両系建設機械（技）

◆２級土木施工管理技士

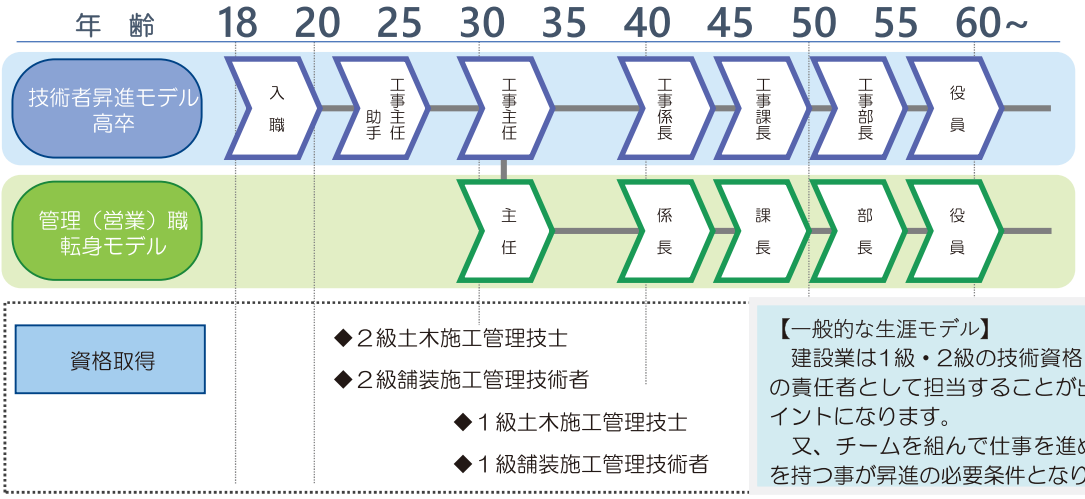
◆１級土木施工管理技士

【一般的な生涯モデル】
仕事をこなすために必要な国家検定試験に合格できるような「知識」や「技術」が学べ、能力を備えたうえで腕を上げることが出来ます。会社は個人の能力等を評価し、適材適所としての席を用意することはもちろん、将来の人生設計の相談にのりながら、取得のバックアップをいたします。本人の努力は当然必要ですが、年齢とともにキャリアアップが図れます。

総合建設業　（一社）長崎県ほ装協会

舗装





資格取得

◆２級土木施工管理技士

◆２級舗装施工管理技術者

◆１級土木施工管理技士

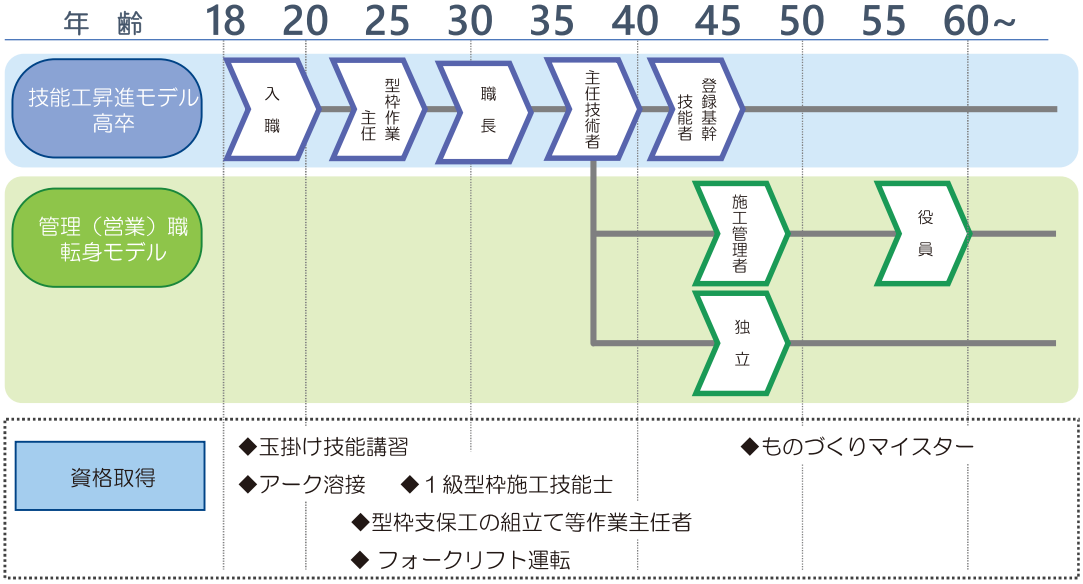
◆１級舗装施工管理技術者

【一般的な生涯モデル】
建設業は1級・2級の技術資格〈国家資格〉を保有した者でなければ工事の責任者として担当することが出来ませんので、国家資格の取得がキーポイントになります。
又、チームを組んで仕事を進めていくので、協調性・リーダーシップ等を持つ事が昇進の必要条件となります。

型枠工事業　長崎県型枠工事業協同組合

型枠





資格取得

◆玉掛け技能講習

◆アーク溶接

◆１級型枠施工技能士

◆型枠支保工の組立て等作業主任者

◆ フォークリフト運転

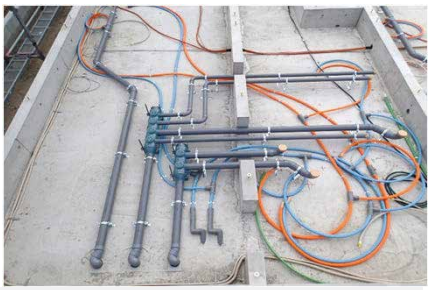
◆ものづくりマイスター

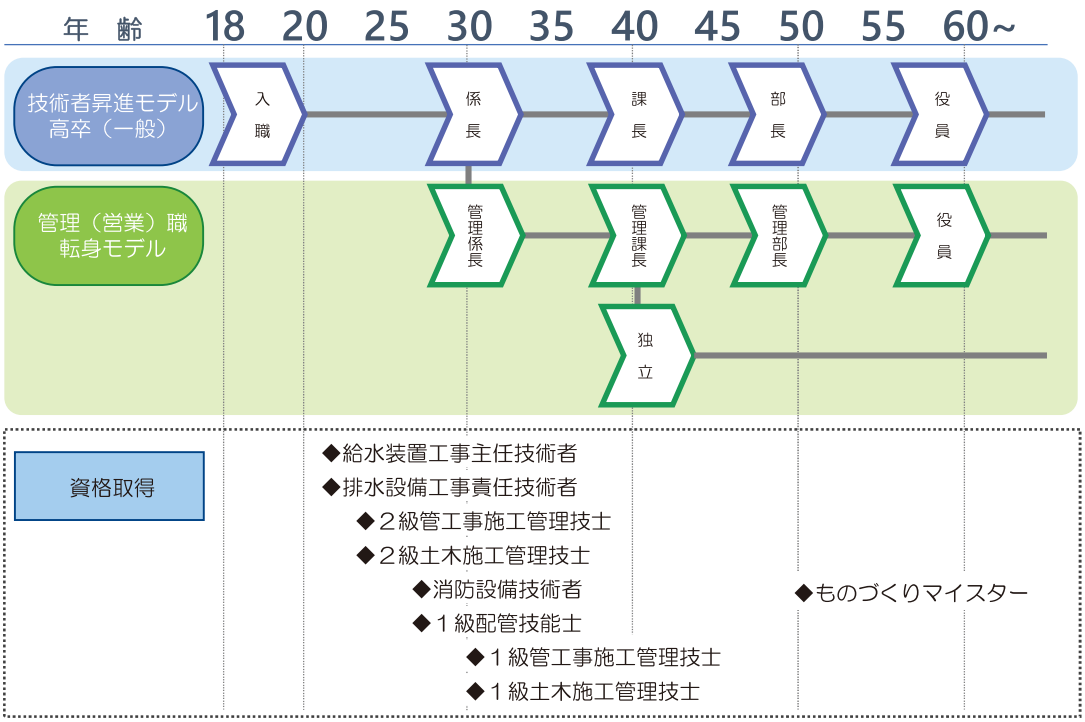
【一般的な生涯モデル】
しっかり仕事を覚え、資格を取っていけば、現場を任せてもらえます。
将来的には独立もできます。

管工事業

長崎県管工事業協同組合連合会

配管





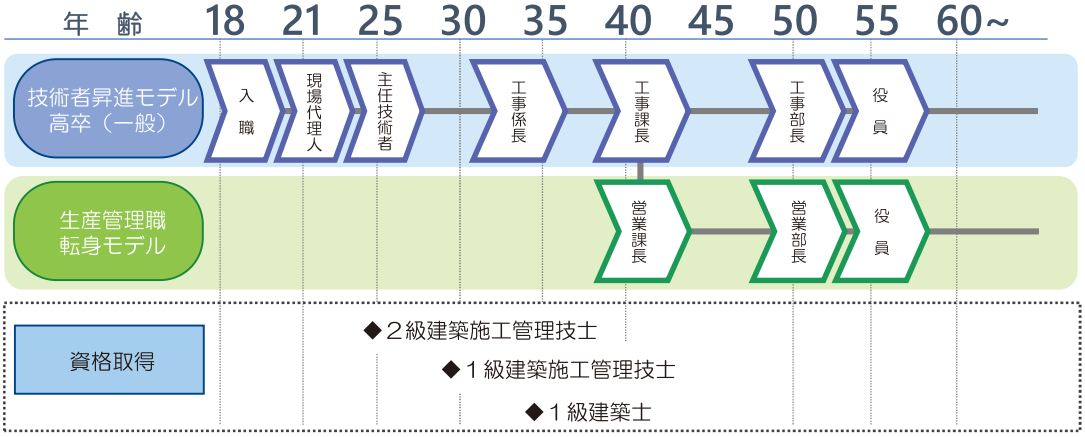
【一般的な生涯モデル】
　入社後、社会人としてのマナーを指導していきますが、上の写真のように最近は材料も簡易化されてきており、ものづくりの楽しさを感じることができます。自分自身で働いた代価（給与）を得る喜びを感じると次第にやる気も大きくなっていきます。
　経験を積みながら資格取得に努力し、資格取得後は現場管理等の第一線で業務を行いながら、図面作成（ＣＡＤ）も手掛けることができます。年齢を重ねると同時に現場を卒業し、社内において会社経営の重要な役に携わり若手指導も含めて経営管理等を行います。

総合建設業

（一社）長崎県建設業協会

建築





【一般的な生涯モデル】
　入社して、まずは先輩の下で現場管理を経験し、多くの知識とコミュニケーション能力を蓄積し、スキルアップを図ります。また、施工図作成はCADを使用しますので、CADの経験も得ることが出来ます。その経験を生かしながら、建築の現場監督として必要な建築施工管理技士の国家資格を取得します。１級と2級があり、経験年数や年齢で2級から取得する人や1級から取得できる人もおり、一人前の現場管理者として大いに活躍できます。現場経験を積みながら年齢を重ね、自分が経験したように今度は後輩の指導を行い、後輩を一人前に育てて、会社のスキルアップと建築業界の人手不足という問題をクリアーしていきましょう。そして、工事課長、部長となり、ゆくゆくは役員となって会社経営に携わり生涯建築者として社会に貢献していきましょう。








【平均的な人生設計を考えてみましょう】

社会人デビュー　⇒　成長　⇒　一人前　⇒　結婚　⇒　子育て　⇒　子の自立

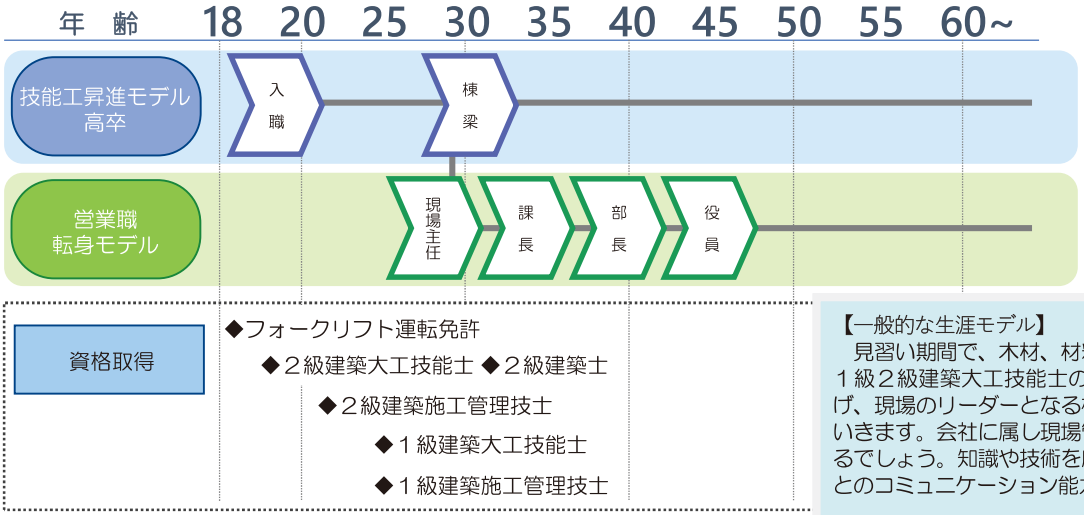
⇒　人生熟練　⇒　職業人生引退・社会貢献など

建設業

（一社）長崎県中小建設業協会

大工





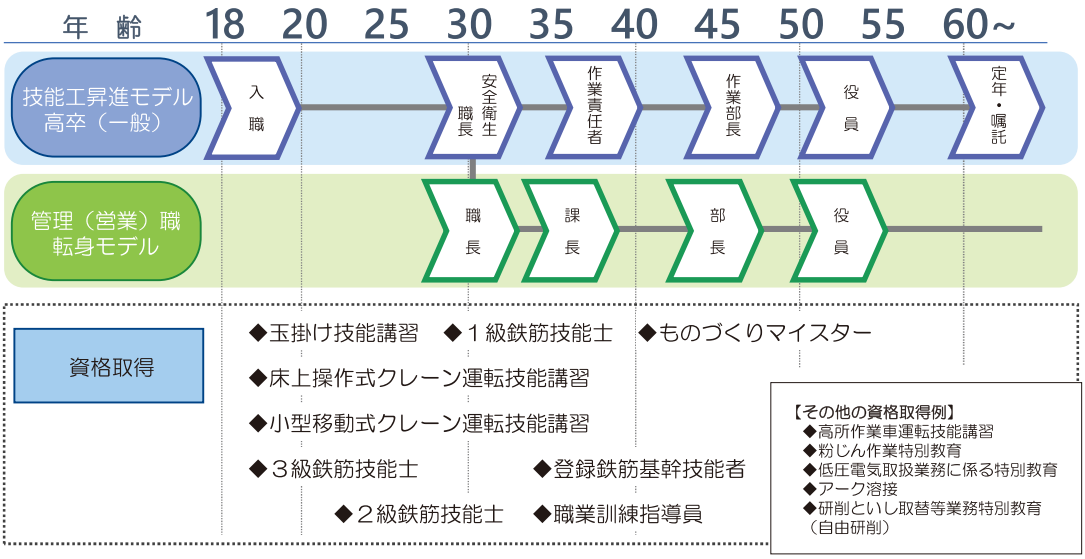
【一般的な生涯モデル】
　見習い期間で、木材、材料への知識や加工や収まりの技術を習得し、１級２級建築大工技能士の資格を取得します。技能士としての腕を上げ、現場のリーダーとなる棟梁・現場管理主任へとキャリアを伸ばしていきます。会社に属し現場管理主任・工務主任などのキャリアパスもあるでしょう。知識や技術を磨く努力と忍耐と体力や、共に働くメンバーとのコミュニケーション能力が重要なポイントとなります。

鉄筋工事業

長崎県鉄筋工事業協同組合

鉄筋





【その他の資格取得例】
◆高所作業車運転技能講習
◆粉じん作業特別教育
◆低圧電気取扱業務に係る特別教育
◆アーク溶接
◆研削といし取替等業務特別教育（自由研削）

【一般的な生涯モデル】
　仕事をするうえで、国家資格１級・２級とそれに伴う資格が必要となります。資格取得のための、知識・技能・技術等、企業と組合が一丸となってバックアップします。
　有資格保持者はチームリーダーとなり、年齢とともにキャリアアップが図れます。

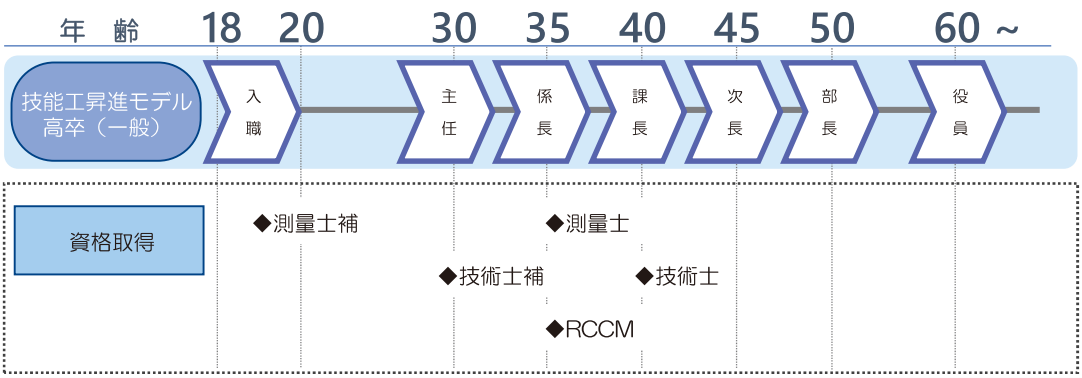
測量業 および 建設コンサルタント

（一社）長崎県測量設計コンサルタンツ協会

測量

建設コンサルタント





【一般的な生涯モデル】
　測量は測量法という法律に基づいて計測を行うため、その専門家として「測量士」の資格を取得します。測量士補から測量士へステップアップしながら技術力を養います。
　建設コンサルタントは、調査・計画・設計などの補助からスタートして経験を積んで「技術士」の資格取得を目指します。
　測量士や技術士になると業務の管理技術者として、工程管理や人員配置などのマネジメントも任せられるようになります。さらに経験を積んで社会資本整備のアドバイザーとして活躍している人もいます。

鉄骨工事業

協同組合長崎県鉄構工業会

溶接



年齢　18　22　25　30　40　45　50　60　65

技術者昇進モデル 高卒（一般）：入職 → 班長代理 → 班長 → 係長 → エリア長 → 工場長 → 技師長

生産管理職 転身モデル：主任代理 → 主任 → 係長 → 課長 → 部長・役員

資格取得

- ◆玉掛け技能講習
- ◆溶接管理技術者（WES２級）
- ◆床上操作式クレーン運転技能講習
- ◆ガス溶接
- ◆AW資格
- ◆溶接ＪＩＳ基本級
- ◆溶接ＪＩＳ専門級

生産管理職 転身後

- ◆鉄骨製作管理技術者（２級）
- ◆建築鉄骨製品検査技術者
- ◆鉄骨製作管理技術者（１級）
- ◆溶接管理技術者（WES１級）

【一般的な生涯モデル】
入社後、先輩や上司からの指導を受けながら、溶接技術を磨くことができ、またそれが代価として実感できるようになります。資格としてはJISから始まり、作業に附帯する玉掛けやクレーンなどを取得し、建築鉄骨においては最高難度のAWを取得することとなります。座学では、製作管理技術者や溶接管理技術者などの資格を目指すことで経験と理論を融合することができます。

造園工事業

（一社）長崎県造園建設業協会

造園



年齢　18　20　25　30　35　40　45　50　55　60~

技術者昇進モデル 高卒：入職 → 技能一般職 → 工事主任 → 工事係長 → 工事課長 → 工事部長 → 役員

営業職 転身モデル：主任 → 係長 → 課長 → 部長 → 役員

資格取得

- ◆２級造園技能士
- ◆登録造園基幹技能者
- ◆２級造園施工管理技士補
- ◆２級造園施工管理技士
- ◆１級造園技能士
- ◆１級造園施工管理技士補
- ◆１級造園施工管理技士

【一般的な生涯モデル】
入職後、植物とのふれあいを通して造園の知識・技能を習得し、国家資格の取得を目指します。造園技能士や造園施工管理技士等の資格を取得することで庭園・屋上緑化や防災緑地、都市公園整備工事等、より専門性の高い仕事に携わることが出来ます。

空調衛生設備業

（一社）長崎県空調衛生設備業協会

給排水設備



年齢　18　20　25　30　35　40　45　50　55　60~

技能工昇進モデル 高卒（一般）：入職 → 工事見習 → 職長補佐 → 職長 → 工事課長 → 役員 → 工事部長

資格取得

- ◆２級冷凍空気調和機器施工技能士
- ◆登録ダクト基幹技能者
- ◆２級配管技能士
- ◆登録配管基幹技能者
- ◆２級管工事施工管理技士
- ◆１級冷凍空気調和機器施工技能士
- ◆１級配管技能士
- ◆１級管工事施工管理技士



（長崎県美術館）

【一般的な生涯モデル】
配管用途により供給する流体の種類は、水・空調用冷媒ガス・空気・産業ガス・油など多岐にわたり、それに応じた配管資材や施工方法が定められているため、知識と経験がなにより大切になります。
建設業の中でも、高い専門性を有しているため、生涯を通じ学べる楽しさを実感できると思います。



長崎県建設産業団体連合会構成会員（25団体）

（一社）長崎県建設業協会
（一社）長崎県建築士事務所協会
長崎県建設工業協同組合
（一社）長崎県測量設計コンサルタンツ協会
長崎県型枠工事業協同組合
（一社）長崎県警備業協会
（一社）長崎県交通安全施設業協会
（一社）長崎県造園建設業協会
協同組合長崎県鉄構工業会
（一社）日本塗装工業会長崎県支部
長崎県コンクリート製品協同組合
（一社）長崎県建設コンサルタント協会
（一社）長崎県地質調査業協会
（一社）日本補償コンサルタント協会九州支部長崎県部会
（一社）長崎県中小建設業協会
長崎県生コンクリート工業組合
長崎県管工事業協同組合連合会
（一社）長崎県ほ装協会
（一社）長崎県空調衛生設備業協会
（一社）長崎県解体工事業協会
長崎県室内装飾事業協同組合
長崎県鉄筋工事業協同組合
長崎県電気工事業工業組合
（一社）長崎県のり面協会
（一社）長崎県砂利協会

各団体の連絡先・ホームページ等は

相談窓口

◆長崎県建設産業団体連合会 ― 095-826-2285（事務局）

＜就職に関する相談窓口＞

◆ハローワーク長崎 ― 095-862-8609
◆ハローワーク西海 ― 0959-22-0033
◆ハローワーク佐世保 ― 0956-34-8609
◆ハローワーク諫早 ― 0957-21-8609
◆ハローワーク大村 ― 0957-52-8609
◆ハローワーク島原 ― 0957-63-8609
◆ハローワーク江迎 ― 0956-66-3131
◆ハローワーク五島 ― 0959-72-3105
◆ハローワーク対馬 ― 0920-52-8609
◆ハローワーク壱岐 ― 0920-47-0054

本パンフレットに関するアンケートにご協力お願いします。
アンケート受付は令和６年３月３１日まで

（令和5年12月）